

【資料編】

指導と評価の計画(全23時間予定)

時間	学習活動	支援および指導上の留意点 C判定の生徒に対する支援	学習活動における具体的評価規準	評価基準			評価方法
				A(3)	B(2)	C(1)	
1	これまでの1・2年次における地域を通した総合的な学習の時間の学びについて振り返る。	全体ウェビングでは、自由な発想のもとに様々な思いを巡らすために、1・2年次での学習を想起することができるような助言を行う。					
見通し1							
1	各クラスごとに「地域の魅力は？」というテーマで全体ウェビングを行い、個人ごとにテーマとしたい方向性を決める。ウェビングマップを見て、思いを交流する。	これから学習していく「地域」に対するイメージを広げ、自分の興味に基づいてテーマを選ぶために、意見交流に進んで参加することができるようにする。 「地域」を広範囲ではなく、「自分の住んでいる家の周り」といった身近なイメージでとらえるように助言を行う。	地域に対するイメージを、広げようとしている。(関)	意見交流に進んで参加をし、地域に対して広がったイメージを、三つ以上書くことができる。	地域に対して広がったイメージを、一～二つ程度書くことができる。	地域に対するイメージを、うまく広げることができない。	ウェビングでの行動観察 自己評価用紙への記述内容
2	全体ウェビングの結果を基に、地域の「公共施設」をテーマとして、コースウェビングを行う。ウェビングマップを見て、思いを交流する。	公共施設に対するイメージを深め、興味・関心をもつために、意見交流に進んで参加をしたり他の生徒の意見をよく聞いたりすることができるようにする。 よく使う公共施設を思い浮かべ、その施設の感想や印象を書くように助言を行う。	地域の公共施設に対するイメージが深まり、興味・関心をもつようとしている。(関)	地域の公共施設に対するイメージが深まるとともに、興味・関心をもつたことを、三つ以上書くことができる。	地域の公共施設に対して興味・関心をもつたことを、一～二つ書くことができる。	地域の公共施設に対してあまり興味・関心をもつことができない。	ウェビングでの行動観察 自己評価用紙への記述内容
2	同じテーマ(公共施設)の中で6人程度のグループを作り、コースウェビングのマップから課題を決め、グループウェビングを行う。 グループごとに公共施設の魅力を検証するための追究課題とその理由、追究活動の見通しについて考える。	追究活動の見通しがうまくもてるようにするために、次の点に留意する。 教師も含め共感や反対、付け加えなどの生徒一人一人の思いを交流させながらグループウェビングを行うようにする。 教師は、追究課題を焦点化できるような視点の例示を含めたアドバイスを行う。 課題とした施設について、知っていることや知らないことをはっきりさせるように助言を行う。	公共施設との関わりの中から追究課題を見つけ、追究活動の見通しをもつことができる。(思)	進んで意見交流をする中で、追究活動の見通しを、三つ以上書くことができる。	追究活動の見通しを、一～二つ書くことができる。	追究活動の見通しをうまくもつことができない。	ウェビングでの行動観察 自己評価用紙への記述内容
11	課題追究に向けた調査・分析活動を行う。 地域の公共施設の魅力の検証 地域の公共施設の抱える問題点を明らかにし、解決方法を考える。	追究課題についての調査・分析活動がより客観的なものになるために、追究課題を様々な角度から見つめられるような視点の例示を行う。 収集し整理したデータが十分かどうか、視点を例示しながら一つ一つ確かめるようにする。	追究課題解決のために必要なデータを、客観的に調査・分析することができる。(技)	追究課題解決のために必要なデータを、客観的に調査・分析することができる。	追究課題解決のために必要なデータを、客観的に調査・分析することができる。	追究課題解決のために必要なデータを、客観的に調査・分析することができない。	自己評価用紙への記述内容 観察
見通し2							
2	追究結果を基に追究課題についてウェビングを行い、「つかむ」過程で行ったグループウェビングのウェビングマップと比較・検討し、地域の公共施設の役割について考える。	マップの全体的な広がりや広がりの方角性、深まりなどを比較し、地域に対する思いを交流させながらこれまでの学びを振り返ることで、公共施設の役割について理解できるようにする。 その公共施設がないと、どのような点で不便なのか、使用する側の気持ちになって考えるように助言を行う。	これまでの学びから、地域の公共施設の役割について理解する。(知)	これまでの学びから、地域の公共施設の役割について理解したことを、三つ以上述べることができる。	これまでの学びから、地域の公共施設の役割について理解したことを、一～二つ述べることができる。	これまでの学びから、地域の公共施設の役割についてあまり理解していない。	ウェビングでの行動観察 自己評価用紙への記述内容
4	追究結果をまとめる。	思いや願いをもって地域に働きかけることの必要性を感じるために、地域に対して今後こうなっていきたいとか、こんなふうに関わっていきたいといった、学習を通して培った自分たちの思いを発信することができるようにする。 地域の魅力がさらに増すために、自分は何ができるのか考えるように助言を行う。	思いや願いをもって地域に働きかけることの必要性を感じ取ることができる。(思)	思いや願いをもって地域に働きかけることの必要性を、三つ以上発信することができる。	思いや願いをもって地域に働きかけることの必要性を、一～二つ発信することができる。	思いや願いをもって地域に働きかけることの必要性を、うまく感じ取ることができない。	自己評価用紙への記述内容

学習指導案

1 2～6時間目 見通し1

(1) 2時間目

ねらい 全体ウェビングにおいて、ウェビングマップを基に地域に対する思いを活発に交流させ、地域に対するイメージを広げることができる。

準備 学習プリント

評価規準 全体ウェビングでのウェビングマップを基に、活発に思いを交流させようとしている。
他の生徒の様々な思いを聞き、これまでの地域に対するイメージを広げようとしている。

展開

過程	学 習 活 動	支援および留意点	時間	見取りの視点(方法)
つかむ	本時のめあてを知る 地域の魅力について考えよう 自分もっている地域に対する印象について考える。	1・2年次の地域学習で学んだことを想起することで、地域についての印象を考えるようにする。	10	
追究する	「地域の魅力は？」というテーマで全体ウェビングを行う。 ウェビングマップを基に一人一人の思いを交流をさせる。	全体ウェビングでは、自由な発想のもとに、様々な思いを巡らすことができるようにする。 活発な意見交流ができるように、賛成や反対、付け加え等、気がついたことを進んで発表できるようにする。	25	【関】全体ウェビングでのウェビングマップを基に、活発に思いを交流させようとしている。(観察)
まとめる	地域に対して広がったイメージをまとめる。 次の時間の活動について知る。	地域に対するイメージをうまく広げることができない生徒には、「地域」を広範囲ではなく、「自分の住んでいる家の周り」といった身近なイメージでとらえるように助言を行う。	15	【関】他の生徒の様々な思いを聞き、地域に対するイメージを広げようとしている。(自己評価用紙)

(2) 3, 4時間目

ねらい 地域の公共施設をテーマとしてコースウェビングを行い、ウェビングマップを基に活発に思いを交流させて、地域に対するイメージを深め、興味・関心をもつことができる。

準備 学習プリント

評価規準 コースウェビングにおいて、ウェビングマップを基に活発に思いを交流させようとしている。
これまでの地域に対するイメージを深め、興味・関心をもとうとしている。

展開(2時間分)

過程	学 習 活 動	支援および留意点	時間	見取りの視点(方法)
つかむ	本時のめあてを知る 地域の魅力について考えよう		15	
追究する	「地域の公共施設」というテーマでコースウェビングを行う。 ウェビングマップを基に意見の交流を行う。	活発な意見交流ができるように、賛成や反対、付け加え等、気がついたことを進んで発表できるようにする。	65	【関】コースウェビングにおいて、ウェビングマップを基に活発に思いを交流させようとしている。(観察)
まとめる	地域の公共施設に対してもった興味・関心をまとめる。 次の時間の活動について知る。	地域の公共施設にあまり興味・関心をもつことができない生徒には、よく使う公共施設を思い浮かべ、その施設の感想や印象を書くように助言を行う。	20	【関】これまでの地域に対するイメージを深め、興味・関心をもとうとしている。(自己評価用紙)

(3) 5, 6 時間目

ねらい コースウェビングのマップから課題を決め、教師を含めたグループでその課題についてグループウェビングを行い、それぞれの公共施設の魅力を検証するための見通しをもつことができる。

準備 学習プリント

評価規準 公共施設との関わりの中から追究課題を見付けることができる。
追究課題解決のための見通しをもつことができる。

展開 (2 時間分)

過程	学 習 活 動	支援および留意点	時間	見取りの視点(方法)
つかむ	本時のめあてを知る 公共施設の魅力を検証するための見通しを立てよう		15	
追究する	同じテーマ(公共施設)の中で6人程度のグループを作り、コースウェビングのマップから課題を決め、グループウェビングを行う。 グループごとに公共施設の魅力を検証するための追究課題とその理由、追究活動の見通しを考える。	教師も含め共感や反対、付け加え等の生徒一人一人の思いを交流させながら、グループウェビングを行うようにする。 教師は、追究課題を焦点化できるような視点の例示を含めた助言を行う。	65	【思】公共施設との関わりの中から追究課題を見つけることができる。(観察)
まとめる	追究活動の見通しについてまとめる。 次の時間の活動について知る。	追究課題解決のための見通しをうまくもつことができない生徒には、課題とした公共施設について、知っていることや知らないことをはっきりさせるように助言を行う。	20	【思】追究課題解決のための見通しをもつことができる。(自己評価用紙)

2 18, 19 時間目 見通し2

(1) 18, 19 時間目

ねらい 追究結果を基に追究課題についてウェビングを行い、「つかむ」過程で行ったグループウェビングのウェビングマップと比較・検討し、公共施設の役割について理解する。

準備 学習プリント

評価規準 これまでの学びを振り返ることで公共施設の役割について理解する。

展開

過程	学 習 活 動	支援および留意点	時間	見取りの視点(方法)
つかむ	本時のめあてを知る これまでの学びを振り返ろう		15	
追究する	追究結果を基に追究課題についてウェビングを行い、「つかむ」過程で行ったグループウェビングのウェビングマップと比較・検討し、公共施設の役割について考える。	マップの全体的な広がりや広がり方向性、深まりなどを比較し、地域に対する思いを交流させながらこれまでの学びを振り返ることで公共施設の役割について考え、理解できるようにする。	65	
まとめる	これまでの学びを振り返りながら、地域の公共施設の役割について理解したことをまとめる。 次の時間の活動について知る。	公共施設の役割についてうまく理解できない生徒には、その公共施設がないと、どのような点で不便なのか、使用する側の気持ちになって考えるように助言を行う。	20	【知】これまでの学びを振り返ることで公共施設の役割について理解する。(自己評価用紙)

総合的な学習の時間の内容系列表

前橋市立第五中学校

領域	領域の目標	領域の内容	各学年の内容		
			1年	2年	3年
自己理解	自己の生活や生き方を振り返り、自己を高めながら生きていこうとする資質や能力を育成する。	ア．自己についての理解を深める。 イ．自己の能力を伸ばそうとする。	学校生活や家庭生活を見直そうとする。	基本的な生活習慣の確立を図り、自己の能力を伸ばそうとする。	社会自立を目標として、他者との関わりを大切にしながら自己の能力を伸ばそうとする。
地域	自分たちが暮らしている地域に愛着をもち、家庭や学校を含めた地域の福祉や国際理解、生活上の諸問題についての理解を深め、自他を尊重しつつ、地域社会の一員としてよりよい民主的な生活の実現に意欲的、協力的に取り組もうとする資質や能力を育てる。	ア．地域の福祉や国際理解に関すること、さらに伝統・文化・行事・生活習慣・政治・経済・産業などに関することについて、現状や問題点について理解を深める。 イ．地域や学校等の行事や活動、生活上の問題等の解決に向けて自他を尊重して協力的に取り組もうとする態度を育てる。	【地域と福祉】 ア．地域の人々との交流や体験活動を通して、高齢者や障害者などを正しく認識すると共に、互いの違いや個性を認め合い、尊重し、思いやりをもって接する。 イ．高齢者や障害者などの置かれている現実など現代社会の福祉にかかわる現状や問題点をとらえると共に、ボランティア活動などの体験等を通して福祉に対する認識を深める。 ウ．身近な地域の福祉問題の解決やよりよい福祉社会実現への様々な取り組みや、それに携わる人々の気持ちや考えを知り、自分ができることを発信したり、実践したりする。	【地域と国際理解】 ア．地域における人やもの、公共施設、商店等から国際化について考え、他国の歴史や文化への関心を高めるとともに、そこに見られる共通性や差異を理解し、尊重しようとする。 イ．異なる立場や考えの人、外国人などと協調し活動しようとする。 ウ．自国のよさを見つめ、日本人としての自覚をもち、自己の在り方を考えようとする。 エ．外国語によるコミュニケーションを積極的に図る。	【地域と共に生きる】 ア．地域社会の現状や問題点を政治、経済、産業等、多面的、多角的な視点からとらえ分析・判断し、解決しようとする。 イ．地域社会を構成する一員としての自覚と誇りをもち、自他を尊重しつつ、よりよい社会の実現を目指して、その発展に尽くそうとする。
進路	それぞれの職業の大切さや労働の意義について理解するとともに、自己の適性や将来について考え、個性豊かによりよく生きていくことができる資質・能力を育てる。	ア．具体的な活動や体験を通しての職業観・労働観の拡充 イ．自己の価値観の確立	ア．職業調べや職場見学、地域の人と共に働くことなどを通して、働くことの喜びや苦勞、それぞれの職業の大切さを実感する。 イ．自己の適性や将来について考え、なりたい自分に向かって、自己をより高めていこうとする。	ア．職業調べや職場体験を通して、働くことの喜びや厳しさ、働く人たちの仕事に対する思いや責任感にふれ、労働の意義について考える。 イ．自己の適性や将来の職業選択を視野に入れ、自己を高めていくために何が必要か考え、取り組もうとする。	ア．職業調べや職場体験等を通して、職場には性差や制度による様々な問題点のあることを科学的に理解し、自己の職業観を振り返る。 イ．現在や将来を真剣に考え、様々な社会参加の在り方や生き方の選択肢があること、生きがいをもって充実した人生を送ることの意味等を考える。

学習プリント

1 オリエンテーション、見通し1に関わる学習プリント

『総合的な学習の時間』の学習目標
新編中立的な学習 実践事例

1 テーマ 「共に生活する為の地域を築いてみよう」

2 学習の目的
自分たちの住んでいる地域を様々な視点から見つめ、地域の魅力を伝えることを通して、地域との共生について考えたい。

3 学習の進め方
①自分たちの生活する地域から見つめ、いろいろな人にならざるように意識して地域を築いてみよう。
②自分たちが住んでいる地域について調べよう。
③自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。

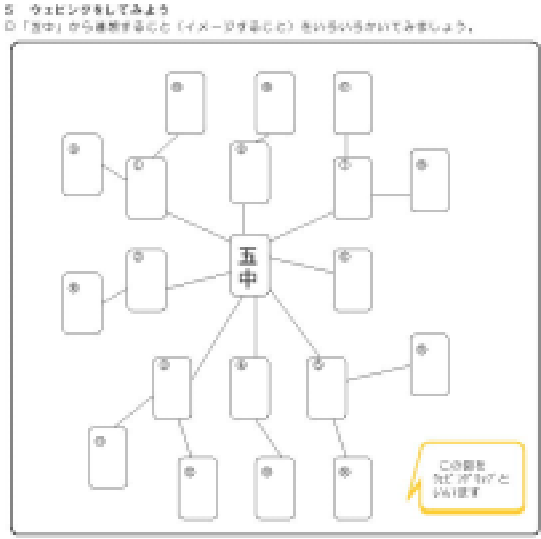
4 学習の計画(全28時間)

月日	時間	学習内容	
10月	10/27	1	オリエンテーション ①各クラスで「地域の魅力は？」というテーマで、見通し1の学習を行います。
	11/4	1	②自分たちが住んでいる地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	11/19	1	③自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
12月	12/5	2	④自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	12/12	2	⑤自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	12/19	2	⑥自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	12/26	2	⑦自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	1/2	2	⑧自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	1/9	2	⑨自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	1/16	2	⑩自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	1/23	2	⑪自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	1/30	2	⑫自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。
	2/6	2	⑬自分たちの生活する地域について調べよう。自分たちの生活する地域について調べよう。

※ 10月27日～11月19日は、オリエンテーションと見通し1の学習を行います。
※ 12月5日～12月26日は、自分たちの生活する地域について調べようの学習を行います。
※ 12月27日～1月30日は、自分たちの生活する地域について調べようの学習を行います。

※ 10月27日～11月19日は、オリエンテーションと見通し1の学習を行います。
※ 12月5日～12月26日は、自分たちの生活する地域について調べようの学習を行います。
※ 12月27日～1月30日は、自分たちの生活する地域について調べようの学習を行います。

日	時間	学習内容
10/27	2	オリエンテーションと見通し1の学習。
11/4	1	自分たちの生活する地域について調べよう。
11/19	1	自分たちの生活する地域について調べよう。



「総合的な学習の時間」で、どのようなことを学習していくのかをあらかじめ、自分で決めておくことはとても大切なことです。『総合的な学習の時間』でなければできないことを決めていきましょう。

『総合的な学習の時間』の学習目標
新編中立的な学習 実践事例

①自分たちの生活する地域について調べよう。

②「地域の魅力は？」というテーマでウェビングマップをしよう。

③自分たちが住んでいる地域について調べよう。

④自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑤自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑥自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑦自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑧自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑨自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑩自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑪自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑫自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑬自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑭自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑮自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑯自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑰自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑱自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑲自分たちが住んでいる地域について調べよう。

⑳自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉑自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉒自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉓自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉔自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉕自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉖自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉗自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉘自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉙自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉚自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉛自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉜自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉝自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉞自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㉟自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊱自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊲自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊳自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊴自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊵自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊶自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊷自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊸自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊹自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊺自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊻自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊼自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊽自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊾自分たちが住んでいる地域について調べよう。

㊿自分たちが住んでいる地域について調べよう。

2 見通し2に関わる学習プリント

『新編 総合学習の時間』 第2巻

— 第 1 冊 —

○本冊の表紙をご覧ください。

月 日 () 曜日

ゆあて

○これまで学んだことを振り返りながら、テーマについてもう一度ウェブをしてみよう。

について

○各自のグループウェブと比較して、ウェブマップが読めたら良かったら見直し合ってみよう。

①

②

③

○あなたが開いたテーマ()は、この情報でどのような疑問を抱えているか書こう。

①

②

③

○各自の活動を振り返ってみよう。

①各自の活動に選んで取り組んだ。	
②ウェブマップの読みかたや調べ方を覚えることができた。	
③テーマとして調べて見たものが、調べの中でどのような疑問を抱えているのか理解することができた。	
④その際、思ったことや考えたことを書いてください。	